

神奈川県及び各市町村教育委員会様
神奈川県内小中高等学校長様
神奈川県算数数学教育関係者様

神奈川県数学教育研究会連合会会長 池田 敏和
第70回神数連平塚大会実行委員長 宇山 裕之

第70回 神奈川県数学教育研究会連合会 平塚大会開催のご案内（二次案内訂正版）

1 大会主題

『主体的・対話的で深い学びの実現』

～算数・数学を学ぶよさを実感する授業をめざして～

2 日 時

令和4年11月11日（金） 13:00～16:50（受付 12:30～）

3 会 場

全体会、中学校・高等学校分科会 平塚市立浜岳中学校
(平塚市龍城ヶ丘4-26 TEL 0463-31-0479)
小学校分科会 平塚市立花水小学校
(平塚市龍城ヶ丘5-62 TEL 0463-31-0843)

4 時 程

	12:00	12:30	13:00	13:30	14:40	15:00	15:55	16:40	
11:40	12:10	受付	総会 開会式	講演会 (70分)	移動	小学校分科会前半 45分	休憩	小学校分科会後半 45分	閉会
役員 受付						中学校分科会前半 45分	休憩	中学校分科会後半 45分	
	12:20	12:50	高校分科会前半 45分	休憩	高校分科会後半 45分				

5 主 催

神奈川県数学教育研究会連合会 (<https://www.jinsuren.org/>)
神奈川県小学校教育研究会算数部会
神奈川県公立中学校教育研究会数学部会
神奈川県高等学校教科研究会数学部会

6 後 援

公益社団法人日本数学教育学会 神奈川県教育委員会 平塚市教育委員会

7 講演

文教大学 教育学部教授 永田 潤一郎 氏

- ・演 題 『数学的活動の授業デザイン ～主体的・対話的で深い学びの実現に向けて～』

8 参加費

- ・教 員 1,500円（資料代として）

- ・学生、一般 1,000円（資料代として）

※当日現金でお支払いいただきますようお願いいたします。

※資料代になりますので、役員の方も含めて全員お支払いいただきますようお願いいたします。

9 分科会の参加方法について

- ・小学校 8 分科会（4セット A～D）

- ・中学校 8 分科会（4セット E～H）

- ・高等学校 2 分科会（1セット I ）

※分科会は前半と後半をセットで行います。入れ替えは行いません。

どの分科会のセットを希望するか、分科会一覧のA～Iの中からお選びください。

10 分科会一覧（別紙）

11 その他

- ・所属機関・学校で使用している名札（IDカード等）をお持ちください。

- ・当日は、上履きをご持参ください。

- ・お車での来場はできません。公共交通機関をご利用ください。

- ・感染対策のため、当日の参加受付は行いません。必ず、事前のお申し込みをお願いいたします。

参加申込締切は、10月21日（金）までとなっております。下記の参加申込書をご記入の上、

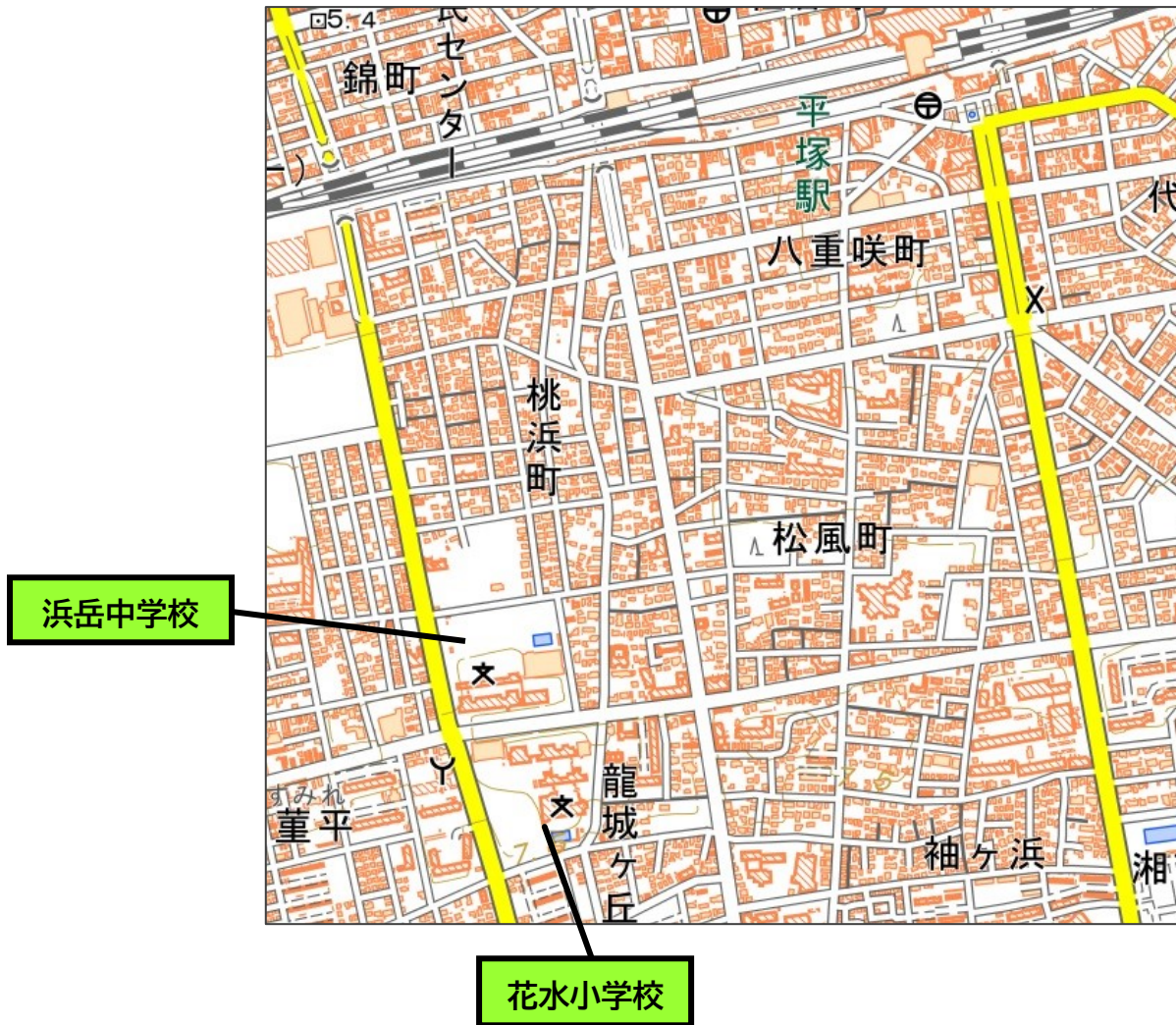
FAXにてご送付ください。

全体会、中学校・高等学校分科会

- ・平塚市立浜岳中学校 JR東海道線 平塚駅下車 徒歩15分
または神奈中バス 平塚駅南口より西海岸行 浜岳中学校前バス停下車

小学校分科会

- ・平塚市立花水小学校 浜岳中学校 南正面



13 参加申し込みについて

下記の参加申込書に必要事項を記入し、10月21日（金）までにFAXでお送りください。用紙不足の場合はコピーをお願いします。また、当日この参加申込書を受付にお出してください。

本大会は、新型コロナウイルス感染症対策のため、参加人数を絞って実施いたします。人数の上限を超えた場合、申込み期間中でも受付を締め切る場合がございます。また、分科会会場の都合により、第二希望もしくは第三希望の分科会への参加をお願いする場合があります。当日の参加受付は行いませんので、予めご了承ください。受付状況については、神数連 HP にてご連絡いたします。

※FAX 送付先

小学校 0463-33-2075
平塚市立崇善小学校 教諭 佐藤 孝俊 宛て

中学校・高等学校 0463-33-5328
平塚市立中原中学校 教諭 鈴木 一勢 宛て

FAX 送信票

第 70 回神奈川県数学教育研究会連合会 平塚大会 参加申込書

第 70 回神数連平塚大会参加者カード

氏名						地区	
所属機関・学校名							
連絡先 (電話番号)							
参加区分 該当するところに○ をつけてください。	本部役員	理事	表彰者	教員	学生・一般		
	助言者	提案者	分科会司会	分科会記録	実行委員	運営委員	
参加予定分科会 ※A~Iの記号で第一希望から第三希望までをご記入ください。 ※参加分科会については、調整の上、当日受付にてお知らせいたします。							
第一希望	分科会記号 ()						
第二希望	分科会記号 ()						
第三希望	分科会記号 ()						

※FAX は、このページ1枚を、そのまま送信してください。

神数連平塚大会 分科会一覧

令和4年10月11日 訂正版

分科会	校種	テーマ	会場	提案内容	提案者	司会者	記録者	助言者
A	小	数と計算	ランチルーム	『問いのある授業デザインと子どもの姿』	丸山 健太郎 横浜国大附属鎌倉小	芦澤 愛 藤沢・滝の沢小	永嶋 優子 鎌倉・御成小	佐藤 竜二 鎌倉・関谷小教頭
				日常生活から子どもが目的意識をもち、解決していく姿を目指して～割合を使うことのよさの実感～	水沼 利允 横浜・師岡小	横地 健一郎 横浜・師岡小	太田 博英 横浜・浜小	松本 理孝 横浜・常盤台小校長
B	小	測定・変化と関数	イングリッシュルーム	重さ(単位のしくみを調べよう)	大場 芽以 横浜・立野小	純岡 尚史 横浜・西富岡小	真島 慎也 横浜・獅子ヶ谷小	高木 広希 横浜市教育委員会・指導主事
				第5学年 割合 日常に生かす力を育む算数をめざして～筋道立てて考察する学習を通して～	吉田 道 横浜・桜岡小	酒井 朝美 川崎・坂戸小	岡田 秀亮 横浜・奈良小	成田 玲子 横浜・豊岡小校長
C	小	データの活用	第2図書室	起こり得る場合	西垣 伸洋 横浜・南吉田小	西野 恵 横浜・下郷小	乾 慎吾 平塚・金目小	神田 敏之 横浜・朝比奈小校長
				児童が学びを実感する学習指導の在り方～データ活用を中心に～	小林 秀明 相模原・大沢小	高木 良維 相模原・大沢小	佐藤 優花 相模原・九沢小	東山 歩 相模原市教育センター・指導主事
D	小	数学的活動	第2音楽室	「第4学年 がい数～考える力が伸びる算数の学びを目指して～」	佐藤 瑞枝 川崎・夢見ヶ崎小	夏井 舞 川崎・中原小	宗像 拓己 川崎・梶ヶ谷小	藤中 大洋 川崎・東菅小校長
				「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指す、数学的活動を明確にした単元構成の作成	正 拓也 横須賀・高坂小	伊藤 直哉 三浦・名向小	石井 圭祐 横須賀・田戸小	増田 喜明 横須賀・公郷小校長
E	中	数と式	調理室	生徒が学び取り、深め合う授業実践	渡辺 直利 藤沢・鶴沼中	瀧本 英樹 藤沢・高浜中	大窪 翔悟 三浦・初声中	青木 ちひろ 藤沢市教育委員会 教育指導課指導主事
				仲間との関わり合いの中で、思考力・判断力・表現力等を育成する	上村 勝治 小田原・泉中	亀井 徹郎 秦野・大根中	田中 彰 足柄上・松田中	加藤 直樹 小田原・城南中校長
F	中	図形	第1理科室	基礎・基本を活用して説明する対称移動の授業～主体的・対話的で深い学びの実現を目指して～	清水 太郎 横浜・名瀬中	大久保 和美 横浜・瀬谷中	斉藤 元起 横浜・森中	宇治原 拓也 横浜市教育委員会南部学校教育事務所 指導主事
				主体的に学びに向かう生徒を育むICT活用	水戸 綾子 横須賀・鴨居中	島田 賢人 横須賀・野比中	神崎 太佑 横浜・上飯田中	小原 善仁 横浜市教育委員会北部学校教育事務所 主任指導主事
G	中	数学的活動	第3理科室	数学のことで表現する授業～数学の問題発見・解決の過程を意識した授業づくり～	谷口 朝子 相模原・上鶴間中	熊谷 純 相模原・緑が丘中	坂本 洋子 相模原・麻溝台中	竹鼻 直樹 相模原・田名中副校長
				数学的な考え方を高める授業デザイン	松本 裕介 横浜国大附属横浜中	福井 望実 厚木・睦合東中	藤田 紗恵 鎌倉・腰越中	永井 洋斗基 鎌倉市教育委員会教育指導課 指導主事
H	高	評価	第2理科室	直観を生かし論理的思考力の育成を目指した指導と評価	中島 優 横浜サイエンスフロンティア高等学校 附属中	高橋 護 横浜・中川西中	金澤 道太郎 横浜・南戸塚中	畠山 伸正 横浜市教育委員会西部学校教育事務所 主任指導主事
				GIGAスクール構想と主体的・対話的で深い学びの実現～数学を学ぶよさを実感する授業をめざして～	篠塚 勇一郎 川崎・住吉中	遠宮 明治 川崎・宮崎中	岡村 貴大 川崎・塚越中	植村 裕之 川崎・川崎高等学校附属中校長
I	高	数学B	被服室	数学B「仮説検定の方法」の授業と総合的な探究の時間の関連	大橋 亮河 神奈川県立永谷高等学校	柳澤 隆規 神奈川県立横浜翠嵐高等学校	松本 裕 神奈川県立川崎北高等学校	春日 彰 神奈川県立橋本高等学校校長
				「予習のポイント」を利用した授業の取り組み	森山 滋司 神奈川県立七里浜高等学校			